



# にぎわい

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信

## 編集者より

環境問題が叫ばれる今日、「にぎわい通信」今月号では、北海道の奥尻町にスポットをあて、離島のゴミ環境の実態、ゴミのない島づくりへの取り組みなどについてご紹介いたします。



## 会員だより

## ゴミのない美しい島を目指し

### 離島のゴミ処理の実態

奥尻町におけるゴミの処理は、燃やせるゴミ、燃やせないゴミ、資源ゴミの3種類で分別収集が行われており、その処理方法は、奥尻町環境センターの「焼却処理施設」での焼却と「不燃物埋立処分場」での埋立てによってまかなわれています。

平成19年度の処理量は、焼却処分されたゴミは年間約611トン（一般可燃ゴミ463トン、建築廃材148トン）、埋立て処分されたゴミは年間約503トン（収集ゴミ111トン、一般不燃ゴミ308トン、産業廃棄物84トン）で合わせて約1,114トンが処理されていますが、これは各家庭から収集された分量のみで、道路沿いや空き地に散乱して収集されなかったり、海岸に漂着したゴミなどは相当な量に上ることから、観光地として美しい自然景観や海岸、エメラルドグリーンきれいな海を保たなければならない町にとって、このゴミ・環境問題は深刻な悩みとなっています。



奥尻町環境センター・焼却処理施設



奥尻町環境センター・不燃物埋立処分



漂着ゴミが大量に散乱する海岸

町あげでのクリーンアップ作戦



道路沿いに散乱した空き缶やゴミもひとつ残らず回収されていく

奥尻町では、雪解けとともに道路沿いで目立つようになったゴミや海岸に漂着したゴミなど、各家庭から収集されないゴミの回収を図るため、「奥尻町クリーンアップ作戦」と「海浜清掃」を4月19日に全町一斉に展開しました。

この取り組みは、各町内会員をはじめ建設協会員、事業所員、町職員、自衛隊員、団体、小中学生などがこぞって参加し、ボランティア

で毎年実施しているものです。

今年も約800人が参加し、それぞれ割り当てられた区間の道路沿いや観光名所地、海岸などローラー作戦でゴミを回収すると、その量は約8.2トン、トラックで19台分にも上り、これから本格化する観光シーズンを前に奥尻島のきれいな環境を取り戻すことができました。

ちなみに回収されたゴミの種類は、空き缶や空き瓶をはじめ、プラスチック容器、発泡、漁具、ロープ、網類、古タイヤ、電化製品、生活用品、アルミ製品、鉄くず、木くずなど様々で、そのほとんどが海流や波によって運ばれてきた漂着ゴミとみられています。



次々と回収される漂着ゴミの山

こういう町あげでの町民ボランティアによる地道な取り組みの積み重ねが、町民のゴミ・環境問題に対する意識の高揚が図られるとともに、ゴミのない島づくりへとつながり、観光地に恥じないきれいな奥尻島を保っています。



海岸の漂着ゴミを一斉に回収する参加者

**高校生も清掃活動を兼ねて強歩遠足**



きれいな環境で満足げな高校生達

北海道奥尻高等学校では、毎年異なるコースを設定し、清掃活動を兼ねながらの全校生徒による「強歩遠足」を実施していますが、今年も「清掃活動を通して、生まれ育った奥尻島を大切にすることを目的に、強歩遠足をしながらのゴミ回収を進め、2トントラック1台分のゴミを集めることができました。

こうした高等学校教育の一環でも環境問題に取り組む活動が年々増えており、町全体でゴミ・環境問題への関心度が高まっています。

**話題の漂着ポリタンクも**

今年1月中旬ころから、日本海沿岸地域で「漂着ポリタンク」が話題となっていました。ここ奥尻島でもこれまで78個が回収されています。

他の地域と比べて漂着数は少ないものの、タンクの多くにはハングル文字や中国語などの外国語が標記されていたことから、主にアジア諸国方面から流れ着いたものと考えられますが、今のところどこから、なぜ流れ着いたのかは不明です。

これらの一部には、強酸性の液体物質や濃塩酸、過酸化水素などが残っていて危険を伴う場合があるとして、奥尻町役場や警察などで注意喚起していましたが、幸いにも事故などの発生はなく、現在ではポリタンクの漂着自体も確認されなくなっています。

**いつでもきれいな奥尻島へおいでください**

このように奥尻島は、透き通った海、自然美豊かな景勝地、ウニ・アワビなどの豊富な魚介類とともに、ゴミのないきれいな環境の島として、みなさんのご来島を心からお待ちしております。



きれいな奥尻島はみなさんのご来島を歓迎します

**編集・問い合わせ先**  
 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク 事務局  
 国土交通省 北海道開発局 港湾空港部 港湾計画課 調査係 川内  
 Tel : 011-709-2311 (内線 5617)  
 Fax : 011-709-2147  
 E-Mail : kawauchi-h22aa@hkd.mlit.go.jp